

特定非営利活動法人 たま・あさお精神保健福祉をすすめる会（SKY）

常勤ソーシャルワーカー職員 募集のお知らせ

精神障害のある方への支援を通じて、

「だれもが自分らしく、豊かに暮らせる」まちづくりを目指しています。

あなたも自分らしく、活躍してください！



平成7年（1995年）、精神障害者の方への地域福祉サービスが少なかった時代から、当事者・家族・地域市民・病院・行政等の関係者がつながり合い、一つずつ事業を拡大してきた、名前のながーいNPO法人です。

現在、川崎市北部に、8事業11拠点を展開し、相談の場、暮らす場、集う場、就労支援の場など、さまざまな支援場面で、経験を積むことができます。さらなる展開のために、あなたの力が必要です！

職員を増やし、より働きやすく、やりがいのある職場をめざすべく、マンパワー拡大中です！

▽求人概要・詳細は、ハローワーク各所、および 全国福祉人材センターホームページ

「福祉のお仕事 <http://www.fukushi-work.jp/>」より 検索ください。

（勤務地：神奈川県、分野：障害者（主に精神）、職種：相談・支援・指導員）、勤務形態：正職員）

▽法人の活動は、ホームページ <http://www.sky1995.com/> や、ホームページにUPしている

「SKY通信 たま・あさお」を ぜひご覧ください！

▽施設見学 ① 見学随時ご案内いたします。事業部長 三橋 TEL044-281-6641 ゆりあす内 までお電話ください。

② 「ハープカフェらら」の喫茶室にご来店いただけます。

開店日 金曜・土曜 11:00~16:00

▽その他、求人に関する問い合わせ先 法人総務 TEL044-299-6526 市川 までお願いいたします。

地域生活支援センター ◇百合丘地域生活支援センターゆりあす 麻生区百合ヶ丘2-8-2

川崎市北部リハビリテーションセンター複合施設内にて川崎市指定管理施設として設置されています。利用者自主的活動や相談支援、退院支援等を中心に、月～土曜のフリースペースの運営、地域交流等を行います。

障害者相談支援事業所 ◇地域相談支援センター ひまわり 麻生区百合ヶ丘1-20-7 2F-B

市内28か所の川崎市委託型相談支援センターの一つとして、麻生区内にお住まいの障害児・者やそのご家族等を対象に、困りごとの相談や、通所先・ヘルパー利用等福祉サービスの手続きのお手伝い等を行います。

地域活動支援センター 生産的活動やレクリエーション・憩いの場など目的に応じて利用する活動の場です。

◇川崎きた作業所 多摩区登戸 2959

自主製品作り（布製品、ビーズ製品）が特色です。仲間と会い、手を動かし、ホッとひといきできる場所です。

◇があでん・ららら 麻生区下麻生 3-32-5

麻生区の自然豊かな土地にハーブガーデンを設け、園芸のほかハーブティ・クラフトなどを製作しています。

◇紙ひこうき 多摩区登戸 2341-1（指定障害者相談支援事業所 併設）

自分のペースで通う憩いの場・相談の場。フリースペースの他、ヨガ、パソコンなどのプログラムが好評。

就労継続支援B型事業所 「働きたい」というニーズの充足・生活の充実を目的に活動。

◇はっぴわーく 多摩区登戸 2959（きた作業所と同）

内職やポストイング等の請負作業、川崎市北部リハビリテーションセンター等の受託
清掃のほか、手造りジャムの製造・販売などさまざまな作業を取り入れています。

◇ハーブカフェららら 麻生区下麻生 3-32-5（があでん・らららと同）

ハーブの香る温室内に開設した喫茶室を通して、地域の人々や自然と触れ合い活動して
います。喫茶業務、園芸作業のほか、菓子製造ではこだわりの手造りクッキーが好評です。



グループホーム・ケアホーム ◇共同生活介護・援助事業所ふらっと多摩・麻生区7ユニット

ワンルームアパート入居の「サテライト型」中心に、「一軒家型」（1 ユニット）があります。夕食の提供・会食・相談・助言・手助けなど、一番身近な支援者として伴走し、丁寧に関わることができるのがホーム支援のよさです。

~~~~~  
**わたしたちと働きましょう。お待ちしております！**

**百合丘地域生活支援センターゆりあす 伊草玲哉さん 2011年入職**

私は将棋や卓球など、学生時代からの特技を活かし、スポーツや料理など様々なレクやプログラムを担当しています。遊びの時間を共に過ごすことで、利用者さんとの距離が近づく時が一番うれしい瞬間です。個別支援や相談では、利用者さんは「人生の先輩」なので、気持ちの伝え方や言葉の選び方に気を配り、利用者さんから色々なことを教わりながら、成長していきたいです。ゆりあすは職員自らアイデアを出し合い、実現する事ができる場所。「福祉業界は若いと大変・・・」という印象もありますが、若いからこそ活躍できる部分がたくさんあります。あなたのアイデアを私達と一緒に実現しましょう！



**地域活動支援センター紙ひこうき 金森孝之さん 2006年入職**

生活のリズムづくりなどの目的で通う方々へ、フリースペースやレク等のプログラムの提供を行っています。また、紙ひこうきは今年、指定相談支援事業所の認可を受け、相談支援員として相談やケアマネジメントにも携わっています。・・・自分にとって支援の原点は、利用者その人の歩んできた人生を尊重し、逃げずに向きあうことです。悩んだときにもここに戻ることによって道が開けると感じています。仕事の醍醐味は、利用者さんの力が想像以上に発揮され、職員いらない？と思うほどの影響力を感じる時です。また、一日として同じ日が無いことも、この職場のおもしろさです。私自身、他業種を経験後、当法人で支援経験を積みました。新しい出会いを楽しみにしています！









